

第9回アリーナ整備検討会議 次第

日時：令和8年8月19日（水）10時00分～

場所：岡山市役所本庁舎 3階 第三会議室

1 開 会

2 あいさつ 座 長 大森 雅夫
副座長 松田 久
顧 問 田口 裕士

3 内 容 （1）岡山市アリーナ整備運営事業 PFI 事業者選定委員会について
 （2）実施方針・要求水準書に記載する内容について
 （3）アリーナ整備に伴う周辺交通への影響について
 （4）寄附の状況について
 （5）アリーナワークショップについて
 （6）その他

4 閉 会

配付資料	資料1	岡山市アリーナ整備運営事業 PFI 事業者選定委員会について
	資料2	実施方針に記載する内容について
	資料3	要求水準書に記載する内容について
	資料4	スケジュールについて
	資料5	アリーナ整備に伴う周辺交通への影響について
	資料6	アリーナ整備に係る寄附の状況について
	資料7	アリーナワークショップの開催状況について
	資料8	岡山の未来を創り出すアリーナ展について

アリーナ整備検討会議メンバー

氏 名	所属及び役職名	摘要
大森 雅夫	岡山市長	座長
松田 久	岡山商工会議所 会頭	副座長
田口 裕士	岡山市議会議長	顧問
高谷 昌宏	岡山商工会議所 副会頭	
服部 俊也	岡山商工会議所 副会頭／アリーナ等建設推進特別委員会 委員長	
高橋 邦彰	岡山商工会議所 専務理事	
野田 令	一般社団法人岡山経済同友会 常任幹事	
長澤 健一	株式会社日本政策投資銀行 岡山事務所所長	
岩田 修	岡山市スポーツ文化局長	
三村 聡	岡山大学名誉教授	
三浦 孝仁	IPU 環太平洋大学・体育学部長／IPU スポーツ科学センター長	
林 恒宏	岡山理科大学・経営学部長／大学院マネジメント研究科長	
松井 守	公益財団法人岡山県スポーツ協会 副会長兼専務理事	
高田 さゆり	岡山シーガルズ（岡山シーガルズ株式会社 代表取締役社長）	
真鍋 洋志	トライフープ岡山（株式会社TRYHOOP 代表取締役社長）	
羽場 誠	岡山リベッツ（株式会社岡山リベッツ 代表取締役）	
北川 真也	ファジアーノ岡山（株式会社ファジアーノ岡山スポーツクラブ 代表取締役会長）	

※令和8年8月19日時点

第9回アリーナ整備検討会議 配席表

令和8年8月19日(水) 10:00～11:30

市役所本庁舎3階 第三会議室

事務局

事務局

事務局

岡山市アリーナ整備運営事業 PFI 事業者選定委員会について

岡山市では、アリーナ整備運営事業者を選定するにあたり、事業者からの提案を公平・公正な立場で審査していくため、岡山市アリーナ整備運営事業 PFI 事業者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）に諮問してご審議いただき、その結果を答申していただくこととし、令和 8 年 6 月議会において設置条例を制定しました。

選任された委員には、選定委員会において、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（P F I 法）」に基づく民間事業者の選定その他の岡山市アリーナ整備運営事業の実施に必要な事項について調査審議していただきます。

委員名簿

（50 音順、敬称略）

氏 名（かな）	所 属	主な専門分野
氏原 岳人 （うじはら たけひと）	岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域 准教授	都市計画
長谷川 太一 （はせがわ たいち）	E Y 新日本有限責任監査法人 公認会計士	財務
服部 俊也 （はっとり としや）	岡山商工会議所 副会頭	地域経済
林 恒宏 （はやし つねひろ）	岡山理科大学 経営学部 学部長	スポーツ
舟橋 弘晃 （ふなはし ひろあき）	中京大学 スポーツ科学部 スポーツマネジメント学科 教授	スポーツ
堀 裕典 （ほり ひろふみ）	岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域 准教授	建築
山内 弘隆 （やまうち ひろたか）	一橋大学 名誉教授	PPP/PFI 公共政策
岩田 修 （いわた おさむ）	岡山市スポーツ文化局長	行政

※本事業への応募を検討している企業等が、落札者決定前までに、当審査会の委員に対し、事業者選定に関して、自己に有利になる目的のため、働きかけを行ったことが判明した場合は、本事業への入札参加資格が無くなる可能性があります。

○「実施方針」に記載する内容について

資料2

第1章 特定事業の選定に関する事項

○「事業名称」、「事業目的」、「特定事業の選定方法」、「事業概要」等について

第2章 事業者の募集及び選定に関する事項

○「事業者の募集及び選定方法」、「応募手続」、「応募者等の構成及び参加・資格要件」、「提案の審査及び参加・資格要件」等について

第3章 事業者の責任の明確化等事業の適正かつ確実な実施等の確保に関する事項

○「リスク分担の考え方」、「要求する性能等」、「事業者の権利義務等に関する制限及び手続」等について

第4章 公共施設等の立地並びに規模及び配置に関する事項

○「(アリーナ予定地等の)立地条件に関する事項」、「周辺のインフラ整備状況」、「対象施設の建設及び維持管理運営に関する事項」、「周辺のまちづくりとの連携」等について

第5章 事業契約の解釈について疑義が生じた場合の措置に関する事項

○「係争事由に関する基本的な考え方」、「管轄裁判所の指定」等について

第6章 事業の継続が困難となった場合における措置に関する事項

○「基本的な考え方」、「本事業の継続が困難となった場合の措置」等について

第7章 法制上及び税制上の措置並びに財政上及び金融上の支援に関する事項

○「法制上及び税制上の措置に関する事項」、「財政上及び金融上の支援に関する事項」、「その他支援に関する事項」等について

第8章 その他特定事業の実施に関し必要な事項

○「入札に伴う費用の負担」、「問い合わせ先」等について

別紙

○リスク分担表

○用語集 等

○「要求水準書」に記載する内容について

資料3

第1章 総則

○「要求水準書の位置づけ」、「事業内容に関する事項」、「遵守すべき法令等」、「事業者の収入及び費用に関する事項」、「事業者による運営の結果生じる収益等の帰属」等について

第2章 設計業務

○「設計業務の基本方針」、「業務の前提条件」、「対象施設の機能及び性能に関する事項」等について

第3章 建設業務

○「建設業務の基本方針」、「建設及びその関連業務の基本的な考え方、業務の詳細」、「工事監理業務」等について

第4章 開業準備業務

○「開業準備業務の基本方針」、「利用規約案の策定業務」、「維持管理・運営実施業務の準備業務」、「予約管理業務」等について

第5章 維持管理業務

○「維持管理業務の基本方針」、「点検及び故障等への対応」、「非常時及び緊急時の対応」、「災害時の対応」等について

第6章 運営実施業務

○「運営実施業務の基本方針」、「予約管理・貸出業務」、「料金收受業務」、「広報・誘致業務」、「安全管理・防災・緊急時対応業務」、「近隣対応・周辺連携業務」等について

第7章 任意事業

○「事業者の自らの提案に基づく事業の基本的な考え方」等について

第8章 統括マネジメント業務

○「統括マネジメント業務の基本的方針」等について

第9章 組織体制

○「組織体制の基本的な考え方」、「統括管理責任者及び業務責任者の配置」、「業務責任者の配置」等について

第10章 業務計画書及び業務報告書の要求水準

○「業務計画書・業務報告書の基本的な考え方」、「業務計画書・業務報告書の作成方法」等について

別紙

○用語集
○各種資料（インフラ状況、地質調査報告書、測量成果 等）

スケジュールについて

○ アリーナ整備スケジュール

	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度 (2033年度)
事業者の募集・選定		募集・選定(24か月)							
設計				設計(24か月)					
建設						建設(33か月)			
開業準備								開業準備	
維持管理・運営									運営

○ アリーナ整備運営事業者選定等支援業務（R 7 年度～R 9 年度）

	令和7年度				令和8年度												令和9年度											
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
議会	◆			◆			◆				◆		◆			◆			◆			◆		◆				◆
事業者募集選定業務			◎ 契約																									
実施方針に関する条例							★																					
選定委員会設置条例							★																					
実施方針（案）作成 要求水準書（案）作成			→ ● 公表																									
債務負担行為													★															
特定事業の選定・公表										→ ● 公表																		
公募書類作成										→ ● 公表																		
入札公告・事業者募集														●	→ ● 入札公告								●					
提案内容の審査																						→ ●						
事業者選定委員会								●						●								●	●					
契約締結												※状況に応じて追加で開催									※状況に応じて追加で開催							★

アリーナ整備に伴う周辺交通への 影響について

令和8年8月 岡山市都市整備局

はじめに

◆目的

アリーナでのイベント開催時における、周辺に与える交通の影響について検証を行うために交差点解析を実施

◆位置図(交差点解析箇所)

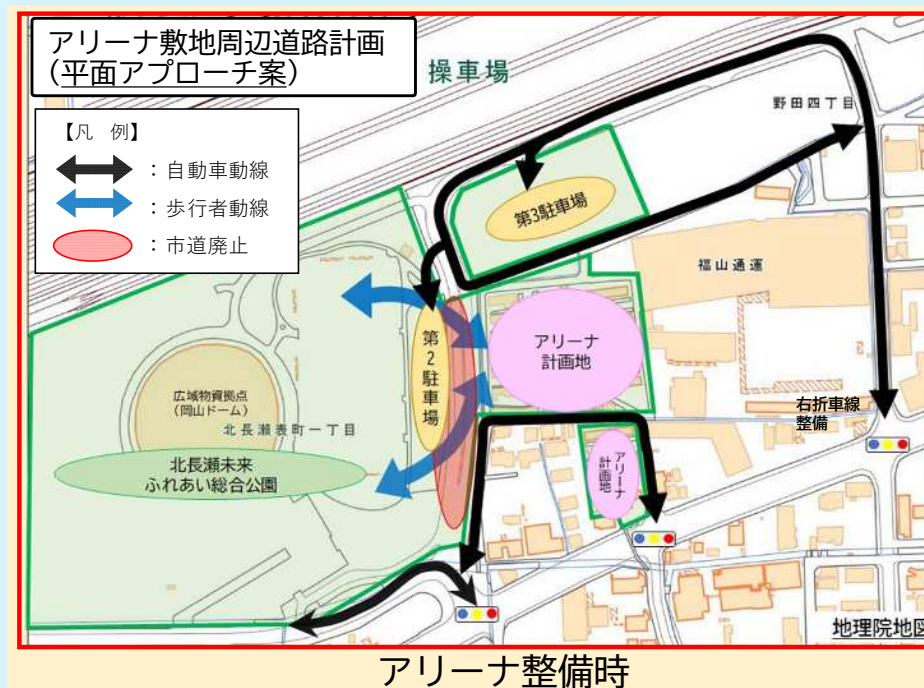
アリーナ来場の主要動線である県道岡山倉敷線の主要交差点(7箇所)において、交差点解析を実施



交差点解析の条件設定

◆道路条件

- アリーナの整備にあたり、周辺住民の生活環境を確保した上で、アリーナ来場者のスムーズかつ安全な移動、北長瀬未来ふれあい総合公園との連携によるにぎわい創出のため、市道を一部廃止し公園区域へ編入する。



◆駐車場台数の設定

- アリーナ利用者の駐車場として北長瀬未来ふれあい総合公園の第2、第3駐車場を設定
- 各駐車場の駐車可能台数は以下のとおりである。

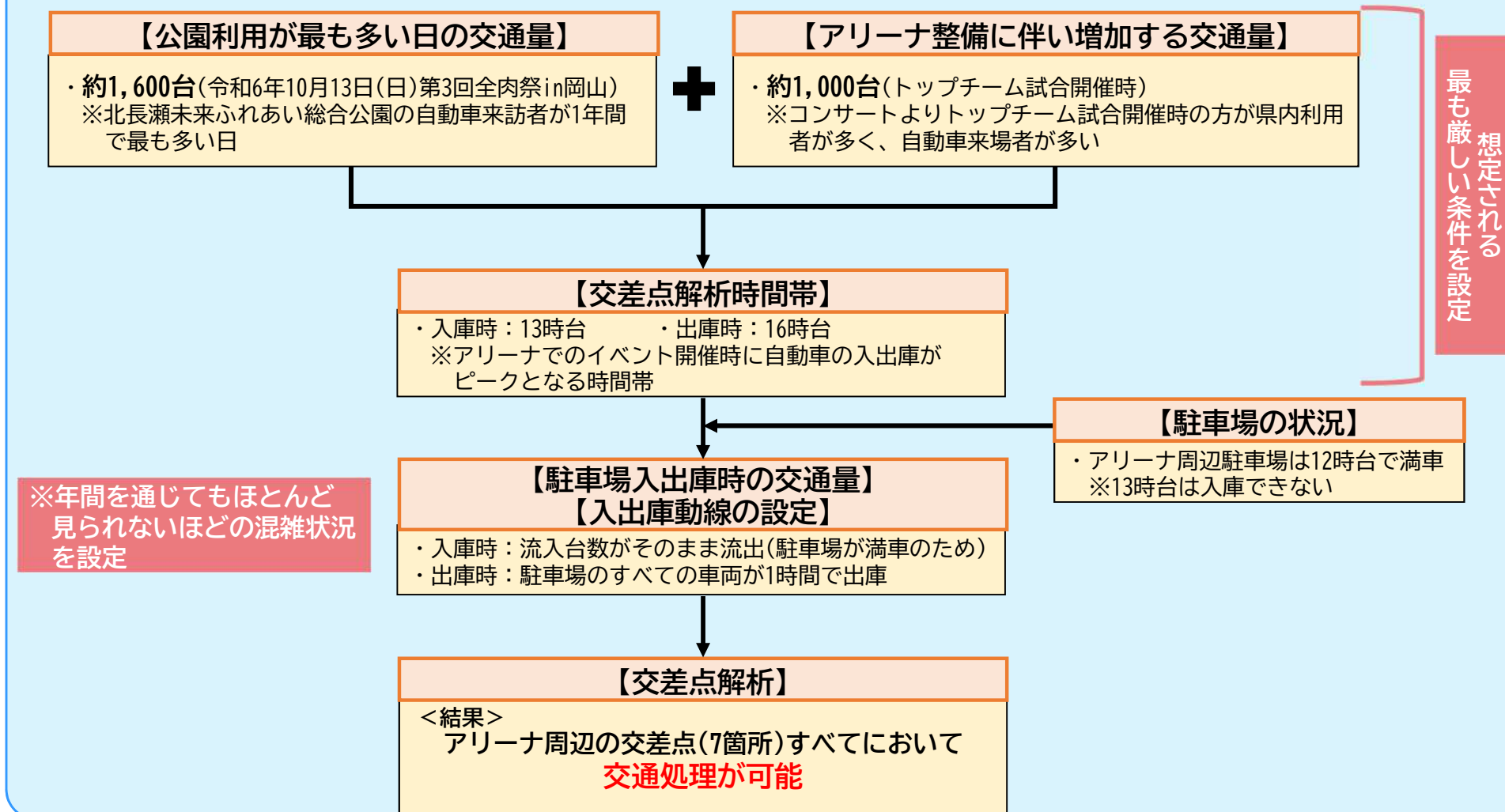
第2駐車場 (平面) ⇒101台	}	合計 917台
第3駐車場 (立体) ⇒816台		

交差点解析の条件設定

○想定される**最も厳しい条件**で交差点解析を実施(建設コンサルタントへ委託)

- ・北長瀬未来ふれあい総合公園の自動車来訪者が1年間で最も多い日にアリーナでイベント(トップチーム・コンサート等)が開催されることを想定
- ・自動車来訪者のアリーナ周辺駐車場への入庫・出庫がピークとなる時間帯を対象に交差点解析を実施

◆交差点解析フロー図



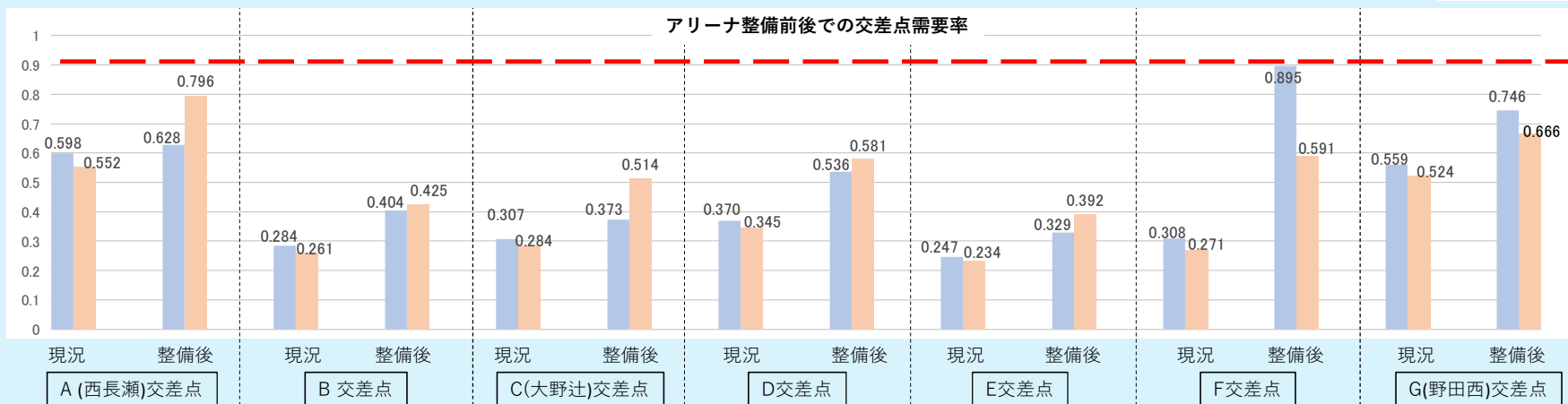
交差点解析結果概要

- ・アリーナ周辺の主要交差点(7箇所)におけるアリーナ整備前後の[※]交差点需要率は以下のとおり。
- ・すべての交差点において限界値(概ね0.9が目安)を下回り、**アリーナ整備後も交通処理は可能。**

※交差点需要率：交差点において、設定された信号制御方式に基づき、1時間で実際に流入する交通量をさばくために必要な全青信号時間の比率。限界値を超えると信号が一巡しても交通処理ができなくなる。



凡例
■ : 入庫時
■ : 出庫時



アリーナ整備に係る寄附の状況について

寄附内諾額

令和8年7月31日時点

合計額：29億2,815万円

内 諾：130件 ※受入済分も含みます。
検討中：217件
不 可：39件

受入済額

令和7年12月18日～令和8年7月31日

合計額：3億1,041万円 (千円以下切り捨て)

企 業：305,700,000円 (71件)
 [企業版ふるさと納税：157,600,000円 (26件)
 通常の寄附 : 148,100,000円 (45件)
個人等：4,712,409円 (58件)

<申請書受取済(未入金)> 令和8年7月31日時点 ※企業のみ

申出額：5,200万円 (2件)

企業版ふるさと納税：52,000,000円 (2件)
通常の寄附 : 0円 (0件)

R 8 寄附募集委託事業者

1. 岡山シーガルズ (株)
2. 岡山商工会議所
3. (株) TRYHOOP
4. (株) 岡山リベッツ
5. (株) リブ・コンサルティング

アリーナワークショップの開催状況について

概要 アリーナの必要性や意義について学ぶとともに、アリーナを「じぶんごと」として捉え、完成後の期待など未来志向で話し合う全 5 回のワークショップ。
各回、テーマに沿って班ごとに意見交換し発表した。

場所 杜の街グレースオフィススクエア OHK オフィス 9 階
「KURUN HALL(クルンホール)」(北区下石井 2-10-12)

内 容

【第 1 回】令和 8 年 6 月 20 日(土)

参加者 44 名

○テーマ:「アリーナの基礎知識と国内の事例」

・講演:「なぜ今『多目的アリーナ』が作られているのか」

(岡山大学大学院 高岡 敦史 准教授)

・ワークショップ:「私たちの『アリーナ』への疑問と期待を整理しよう」

【第 2 回】7 月 18 日(土)

参加者 26 名

○テーマ:「アリーナがある日常」

・講演:「アリーナが変える、岡山のライフスタイル」

(日本女子体育大学 上林 功 教授)

・ワークショップ:「『もしアリーナができたなら』自分なら誰と何をして過ごしたいか？」

【第 3 回】8 月 1 日(土)

参加者 32 名

○テーマ:「賛成？ 反対？ さあみんなで話をしよう」

・実演:岡山県立岡山大安寺中等教育学校によるディベート

・ワークショップ:それぞれ両方の視点からディベートを体験した



▲講演



▲班に分かれてワークショップ



▲各班からの発表

岡山の未来を創り出すアリーナ展について

概要 岡山市アリーナ整備事業の概要やアリーナワークショップでの取り組みの内容を幅広く知っていただくため、地元トップチームと共に、パネル展を開催した。

日時 令和8年8月13日(木)～17日(月) 9時～16時

場所 岡山市役所本庁1階 市民ホール

内容

○岡山市のアリーナ事業の紹介

岡山市アリーナ整備事業概要のパネルを掲出

○アリーナワークショップでの取り組み内容の紹介

今年度全5回開催のアリーナワークショップ「アリーナのコト、ジブンゴト」で出された参加者の意見やワークショップの様子を掲出

○アリーナクイズの展示

岡山市アリーナ整備事業に関するクイズの実施

○寄せ書きボードを設置

「アリーナができたなら誰と何がしたいか」、来場者が意見を残せる寄せ書きボードを設置

○地元トップチームの紹介

アリーナでの活躍が期待される岡山のトップチームのポスターやユニフォームなどを掲出

当日の様子



▲パネル展示の様子



▲岡山シーガルズ



▲岡山リベッツ



▲トライフープ岡山